

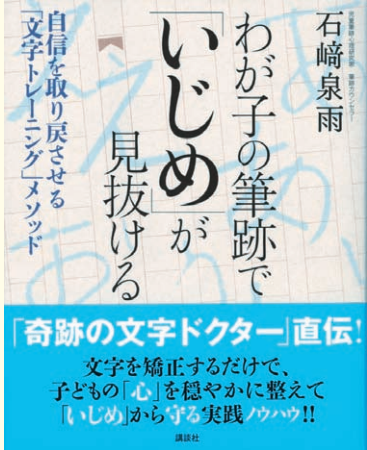
BOOK

本

街の本屋さんが「今月推したい1冊」をご紹介します。

はわが人生の「師」なり

文字診断で子どもを自殺から救う



わが子の筆跡で「いじめ」が見抜ける

著者：石崎 泉雨
出版社：講談社
定価：1,300円＋税

とてもショッキングなタイトルの本です。著者は、筆跡カウンセラーの石崎泉雨さん。児童筆跡心理研究家という肩書きもあり、筆跡を見ただけで、その子の精神状態をある程度判断するということを25年間研究してきた方です。

筆跡を見ることで、子どものSOSを早めに掴むだけでなく、筆跡を改善させることで、コミュニケーション不全、いじめ、不登校、学力低下などのトラブルを改善できるというポイントがまとめられています。

筆跡は嘘をつかない。その特徴で性格、行動傾向、その時点での心の動きがはっきりと表れるそうです。いじめにあっている子どもが書く文字の大きな特徴は、撥ねがない、頭部突出がない、文字の右傾きと左傾が混合しているなど。代表的な文字を挙げ、子どもの筆跡心理マニュアルとして詳しく解説。さらに、文字の大きさ、文字と文字の間隔、まっすぐに書けているかどうかといった行の構成にも着目しています。

また、文字を改善することにより、心の軌道修正をすることができると、実際にあった事例をビフォー・アフターで検証し、文字改善の実例として紹介しています。

今月の推薦者



久住書房
代表取締役社長
久住 邦晴 さん

今こんな本が売られています

久住書房 大谷地店
売上ランキング
(期間:5月1日～5月31日)

総合 売上ベスト5

1位	色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年 / 村上 春樹 (文藝春秋)
2位	海賊とよばれた男 下 / 百田 尚樹 (講談社)
3位	海賊とよばれた男 上 / 百田 尚樹 (講談社)
4位	暦物語 / 西尾 維新 (講談社)
5位	わりなき恋 / 岸 恵子 (幻冬舎)

CINEMA



©Disney Enterprises, Inc. and Jerry Bruckheimer Inc. All Rights Reserved.

ローン・レンジャー

8月2日(金)から公開
ユナイテッド・シネマ札幌

『パイレーツ・オブ・カリビアン』の
キャスト・スタッフが贈るアクション・アドベンチャー

少年時代の忌まわしい事件のせいで、復讐に燃える悪霊ハンターのトント。彼は自らの悲願のために、聖なる力によって瀕死の男ジョンを甦らせる。ジョンは法に基づく正義の執行を求め、復讐のために手段を選ばないトントと対立。だが、愛する者を奪われた時、彼は不思議な力を持つ白馬シルバーを従え、マスクをつけた謎のヒーロー“ローン・レンジャー”として、トントと共に巨悪に立ち向かう。最後に世界を救うのは正義か? 復讐か?

チケットプレゼント

ご招待券を4名様にプレゼント。
36頁のアンケートにご記入の上、ご応募ください。